

月曜日のマナ 2020.2.3

## 箴言のすばらしい力

ある葬式に参加したとき、20年ぶりに会ったジョーと話をしました。私が Unconventional Business Network という NPO 団体でどんなことをしていたかを知ると、彼は自分の叔父を思い出すと言いました。

彼の叔父は、少ない資本で労働者向け取引をスタートし、後に何百万ドルもの取引をするビジネスに成長したということです。ジョーが叔父にどうやって成功したのかと尋ねると、彼はこう答えました。「何年かまえに仕事上での問題の解決策を探していたときに、箴言を参考にしたので。それがとてもうまくいったので、それからというもの毎日箴言を1章ずつ読んで実生活に活かしているのだよ。」

私も箴言を通して同じ経験をしています。実際、箴言は「知恵の書」とも言われています。しかし、ただそこ書いてあることを読むだけでなく、その奥に存在している神様について知ることができるのです。例えば、箴言 1:7にはこう記されています「主を畏れることは知恵の初め。無知な者は知恵をも諭しをも侮る。」このみ言葉は厳しいように思えますが、31章まで読みすすめるとその理由が分かります。

箴言は哲学書ではありませんし、ましてや高い理想主義でもありません。この書は地に足がついた、ここぞというときに実践できる教えなのです。箴言 7:2にはこう記されています。「戒めを守って、命をえよ。わたしの教えを瞳のように守れ。」箴言の教えは私たちの職場だけでなく生活全般においても同じように当てはまるのです。

ビジネスマンが毎週何人かで集って、箴言の知恵と知識を分かち合っていると聞いたことがあります。その中にはまだクリスチャンでない人もいます。まだ神の家族の一員になっていなかったとしても、人は旧約聖書に記されている真理の価値に気づきます。この書から学ぶことができるいくつかの例をあげます。自分の仕事、ビジネスにおける知恵を得るためには頻繁に箴言を読むことです。

怒り。「無知な者は怒ってたちまち知れ渡る。思慮深い人は、軽蔑されても隠している」箴言 12:16「忍耐によって英知は加わる。短気な者はますます無知になる。」箴言 14:29

行動の結果。「悪人は何代経ようとも罰を逃れえず神に従う人の子孫は免れる。」箴言 11:21「人間の前途がまっすぐなようでも果ては死への道となることがある。」箴言 14:12

訓戒と叱責。「諭しを守る人は命の道を歩み懲らしめを捨てる者は踏み誤る。」箴言 10:17「諭しをなおざりにするものは貧乏と軽蔑に遭う。懲らしめを守れば名誉を得る。」箴言 13:18

知恵あるカウンセリング。「指導しなければ民は滅びるが参議が多ければ救われる。」箴言 11:14「知恵ある男は勇敢にふるまい知識ある男は力を発揮する。戦争には指揮する力が必要であり勝利を得るためには作戦を練るべきだ。」箴言 24:5-6

経済を管理する。「財産は吐く息よりも速く減って行くが手をもって集めれば増やすことができる。」箴言 13:11「金持ちが貧乏な者を支配する。借りる者は貸す者の奴隷になる。」箴言 22:7

### もっと深めるために：

1. あなたは時間を取って箴言を読み通したことはありますか？箴言はあなたにどういった影響を与えましたか？
2. あなたは「知恵」をどのように定義しますか？知識、経験との違いは何ですか？
3. この「月曜日のマナ」で取り上げた箴言の中で最も興味深かった箇所、もしくは考えさせられた箇所はどれですか？どうしてですか？
4. 箴言は全部で31章ありますが、一か月間毎日1章ずつ読むと決断できますか？また学んだことを評価することはできますか？

参考聖書箇所リストです。参照ください：

箴言 14:4・箴言 15:33・箴言 16:32・箴言 18:16・箴言 19:9・箴言 20:25・箴言 24:27・箴言 27:4,8,17

この発行はリック・ボックスによって書かれました。月曜日のマナ®は CBMC より毎週発行しているメールマガジンであり「ビジネスとマーケットプレイスをキリストに」の世界的働きで、利益を求める活動では無く、超教派で、1930年に創立され、各業界で働いている従業員、又、経営者ハイエス・キリストを宣べ伝える事を目的としています。